

学年	3学年		教科 目標		
教科	国語科				
月	課	単元名	時数	学習内容	評価規準及び評価方法
4		朝焼けの中で 握手 漢字	7	筆者の体験や言葉に対する感じ方と自分の体験とを関連付け言葉に対する感じ方を捉える。 登場人物の言動や描写、エピソードから人物像やその人の行き方、考え方を読み取らせる。	言葉の限界と可能性に着目し、言葉を学ぶことの大切さを踏まえて、自分の考えをまとめている。 ルロイ修道士の人物、考え方、生き方や、それに対するわたしの気持ちを読み取っている。 ノート・観察・学習ノート・発表
5		説得力のある分を考えよう 言葉① 練習 月の起源を探る	10	テーマに沿って情報を集め整理させ、資料とともに批評文を書かせる。 和語・漢語・外来語について、語の成り立ちや特徴を理解し、状況によって適切に使い分けさせる。 友達の意見を自分の考えとして聞く態度を養う。 月の成り立ちなどに興味を持たせ、筆者の科学的なものの見方や研究方法について考えを持たせる。	情報を元に、意見や根拠を述べる順を考え、展開を工夫して書き、読んでいる。 和語・漢語・外来語を適切に分類し、生活に生かそうとする。 相手の意見を聞き取ろうとしている。 科学的なものの見方や研究方法について自分の考えを述べている。 ノート・観察・学習ノート・発表
6		月の起源を探る 練習 自分の魅力を伝えよう 漢字① 俳句の可能性	10	推敲することの意義を知り、進んで推敲しようという態度を養う。 聞き手の求めていることに応じ、自分の経験や知識を整理して話す。 俳句を読む楽しさを知り、想像を働かせながら読み味わう態度を育てる。	遂行の学習に意欲的に取り組んでいる。 スピーチをする中で相手の反応を読み取り行っている。 俳句から想像した世界を表現し書いている。表現技法を意識して呼んでいる。 ノート・観察・学習ノート・発表
7		言葉を使おう 文法への扉 書写	9	言葉の選び方や伝え方を工夫して、自分の意見や考え方が相手に伝わりやすいように工夫をする。 文節の係り受けなど、これまでに学習した文法の知識を生かして推敲し、分かりやすい文章にする。 自分の文字を振り返る。	相手に伝わりやすい、伝わる表現について考えはなし方や言葉遣いを工夫して話している。 係り受けや呼応の副詞など複数の解釈を指摘し、わかりやすい文章に直している。 丁寧に書くことを行っている。 ノート・観察・学習ノート・発表
9		読書生活をデザインしよう 蟬の声 高瀬舟 光で見せる展示デザイン 挨拶	11	読書生活を振り返り、より充実した読書生活を目指す。多様な文章を読む実とで、語彙を増やし、語感を磨く。 詩に表現されている内容を、人間や社会について考え、現実の世界のあり方と対応させながら読ませる。	自分の読書傾向やほんの見つけ方、読み広げ方について分析し、まとめている。三つの教材に興味を持って読み広げている。 原爆を題材にしながらも、現代の読者へ警鐘を鳴らすと言う詩の主題を捉え、内容を読み取っている。 ノート・観察・学習ノート・発表
10		故郷 練習 言葉② 文章の形態を選んで書こう	10	承継描写や人間描写に着目して読み、登場人物の行き方の変化、主人公のものの見方を通して全体を考える。 効果的な話し合いができるよう理解する。 日常生活の会話や文章で使用されている言葉に関心を持ち、豊かな言語感覚を身につけさせる。 治部が表現したい内容や目的にふさわしい文章形態を選ばせる。	承継描写や人物描写の違いを理解する。登場人物の生き方の違いを比較させ壁について捉える。 展開や準備について考え、適した言葉で発言している。 慣用句やことわざ、故事成語について、実際の使用場面に気づき、理解している。 伝えたい内容を明確にしている。 ノート・観察・学習ノート・発表
11		古今和歌集 仮名序 君待つと 夏草 古典の伝統	11	朗読を通して古典のリズムを楽しむ。 和歌の世界に触れる楽しさを氏ワイ、進んで作品に向かう態度を育てる。 三大和歌集の作品を読み、歴史的な背景や昔の人のものの見方や考え方を捉える。 芭蕉の作品に関心を持ち、歴史的背景などを想像しながら読み味わう。	表現技法等古文特有の表現に気づき、朗読に生かしている。 それぞれの和歌集の歴史的背景や特注を捉え、和歌の鑑賞に生かしている。 作品に描かれた作者のものの見方を捉え、自分のものの見方や考え方と深めようとしている。 ノート・観察・学習ノート・発表
12		論理の展開に着目して読もう 課題解決に向けて話し合おう 文法への扉② 書写	10	論説部を比較して読み、展開表現の違いを考えさせる。 構成を工夫して文章を書かせる。 課題解決のために積極的に話し合う態度を育てる。 中学三年間で学習した文法の知識や考え方を整理させる。	二つの社説を比較して読み、論理展開や表現の違いを捉えようとしている。 文章中の語句の意味を正確に捉えている。 主体的に話し合おうとしている。説得力のある意見を述べている。 三年間で学習した文法の知識を確認している。 ノート・観察・学習ノート・発表
1		ネット時代のコペルニクス 漢字② 三年間の歩みを編集しよう	11	筆者の主張を踏まえ、情報化社会や望ましい情報活用の仕方について自分の意見を持たせる。 漢字の持つ造語力の巧みさや豊かさを理解する。 今までの学習を振り返り、身につけたことを生かしながら、計画的に学習を進めさせる。 五つの作品を読み、自分を考えさせる。	対になっている表現や比喩、例を手がかりに、本文の要旨をまとめている。 抽象的な語句の意味を理解している。 漢字の象りゆーよ句の実例を挙げながら理解している。 具体的な素材を活用しながら、相手にわかりやすく伝えようとしている。 互いの発表を学びあう姿勢で聞いている。 ノート・観察・学習ノート・発表
2		学んで時にこれを習ふ アラスカとの出会い 温かいスープ	10	「論語」を読むことで学ぶと言うことや人間関係のありようについて述べていることに気づかせる。 人と人との出会いのふとぎ差について考える。 自分の体験から「忘れない思い出」を振り返る。	一・二年の学習を振り返り、読むことができ、講師の言葉を自分の問題として考えようとしている。 筆者の人生の中で巧妙に結び付けられた偶然の数々に気づく。 自分の生活を振り返りながら、筆者の感動を読み取っている。 ノート・観察・学習ノート・発表
3		聴くということ 私を束ねないで 漢字③	6	文使用の論理展開の仕方を捉え、筆者の考えを理解する。 自分らしい生き方を考える菊花となるようにする。 中学三年間のまとめとして取り組む。	作者の聞くということについてから、自らの言語生活を振り返っている。 作者の思い、ものの見方や感じ方を捉え、感じ取っている。 身の回りにある読みや難しい漢字を、辞書などを使って調べている。 ノート・観察・学習ノート・発表
			105	合計授業時間数	